

エイミー・ウェント先生の “工学”女子学生 のためのエンカレッジ教室

将来、工学の知識を
どう役立てるのか？

技術者としてのキャリアパスを
考えてみよう！

エイミー・ウェント先生は、ウィスコンシン大学マディソン校「女性科学・技術リーダーシップ機構(WISELI)」のディレクター・工学科教授として、学内外の男女共同参画(ジェンダー平等)、ダイバーシティの推進のために活躍しています。地域の学校訪問を通じて、特に女子学生を中心に、工学が将来の職業生活にいかに関与するかをわかりやすく伝え、多様な学生への工学の普及に努めています。エイミー・ウェント先生とのダイアログ(対話)を通して、工学の魅力、自分自身の将来設計について今一度考えてみませんか。英語での講演になりますが、日本語での解説も行います。

日時

平成30年2月19日月
14時～15時30分

場所

大阪市立大学杉本キャンパス
工学部G棟2階 G201教室

対象

女子学生、教職員、一般

申込み
方法

お電話またはEmailで
「氏名」「所属」をお知らせください。(当日参加可)

申込み
問合せ先

大阪市立大学 女性研究者支援室
TEL:06-6605-3661
Email:ocu-support-f@ado.osaka-cu.ac.jp



エイミー・ウェント

WISELI ディレクター/電気・コンピュータ工学科 教授

1988年、カリフォルニア大学バークレー校大学院にて電気工学の博士号を取得。現在、工業分野で普及している材料加工におけるイオン化気体の使用技法について、その際のプラズマの作用の解明のための研究を行っている。

女性科学・技術リーダーシップ機構(WISELI)

ウィスコンシン大学マディソン校の研究センターの一つであり、2002年に設立した。女性研究員や過小評価されたグループの人々の評価、進出、満足度を向上させることを使命とし、大学をジェンダー平等、多様性、風土の「生きた実験の場」として捉え、客観的な研究データに基づく解決策の実践や成果の評価を行っている。

参加費
無料

◆文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の一環として実施します。

主催:大阪市立大学 共催:大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社

協力:大阪府立大学ダイバーシティ研究環境研究所、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、南大阪地域大学コンソーシアム